Ｓｍａｒｔ－ｉ
先進国債券インデックス（為替ヘッジあり）

追加型投信／海外／債券／インデックス型

交付運用報告書

第８期（決算日2025年５月26日）

作成対象期間（2024年５月28日～2025年５月26日）

第８期末（2025年５月26日）	
基準価額	8,403円
純資産総額	19,136百万円
第８期	
騰落率	△ 0.4%
分配金（税引前）合計	0円

（注）純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。
（注）騰落率は分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第２位を四捨五入して表示しております。

○当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書（全体版）は、下記の手順にて閲覧・ダウンロードいただけます。

＜運用報告書（全体版）の閲覧・ダウンロード方法＞
右記URLにアクセス ⇒「ファンド検索」にファンド名を入力 ⇒ 該当のファンドを選択 ⇒ ファンドの詳細ページで閲覧およびダウンロード

○運用報告書（全体版）は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

UD FONT 見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「Ｓｍａｒｔ－ｉ　先進国債券インデックス（為替ヘッジあり）」は、このたび、第８期の決算を行いました。

当ファンドは日本を除く先進国の債券を実質的な主要投資対象とし、FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ヘッジ・円ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行いました。

ここに、期中の運用経過等についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

りそなアセットマネジメント株式会社

東京都江東区木場１丁目５番65号
ホームページ：https://www.resona-am.co.jp/

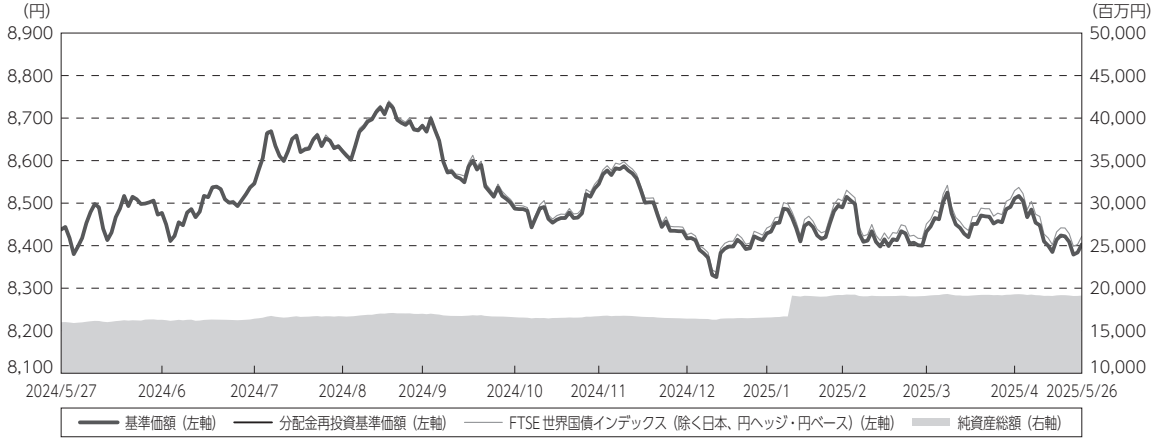
＜運用報告書に関するお問い合わせ先＞
フリーダイヤル：0120-223351
（委託会社の営業日の午前９時～午後５時）

お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

運用経過

期中の基準価額等の推移

（2024年5月28日～2025年5月26日）



期　首：8,438円
期　末：8,403円（既払分配金（税引前）：0円）
騰落率：△ 0.4%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
（注）分配金再投資基準価額およびFTSE世界国債インデックス（除く日本、円ヘッジ・円ベース）は、期首（2024年5月27日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
（注）FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ヘッジ・円ベース）は当ファンドのベンチマークです。
（注）FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ヘッジ・円ベース）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
（注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

ベンチマークであるFTSE世界国債インデックス（除く日本、円ヘッジ・円ベース）の動きを反映して、基準価額は下落しました。

１万口当たりの費用明細

（2024年5月28日～2025年5月26日）

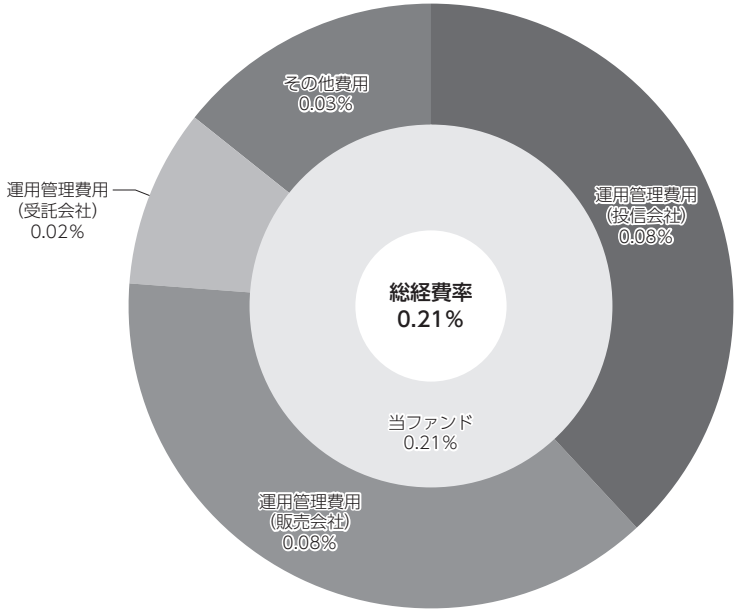
項目	当期 金額	当期 比率	項目の概要
	円	%	
(a) 信託報酬	16	0.186	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（投信会社）	(7)	(0.082)	ファンドの運用・調査、基準価額の計算、開示資料作成等の対価
（販売会社）	(7)	(0.082)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(2)	(0.022)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用	2	0.027	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	(2)	(0.020)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(1)	(0.007)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	(0)	(0.000)	その他は、ファンドの運営管理にかかる費用等
合計	18	0.213	
期中の平均基準価額は、8,503円です。			

（注）期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
（注）各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
（注）その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
（注）各比率は１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

◯総経費率

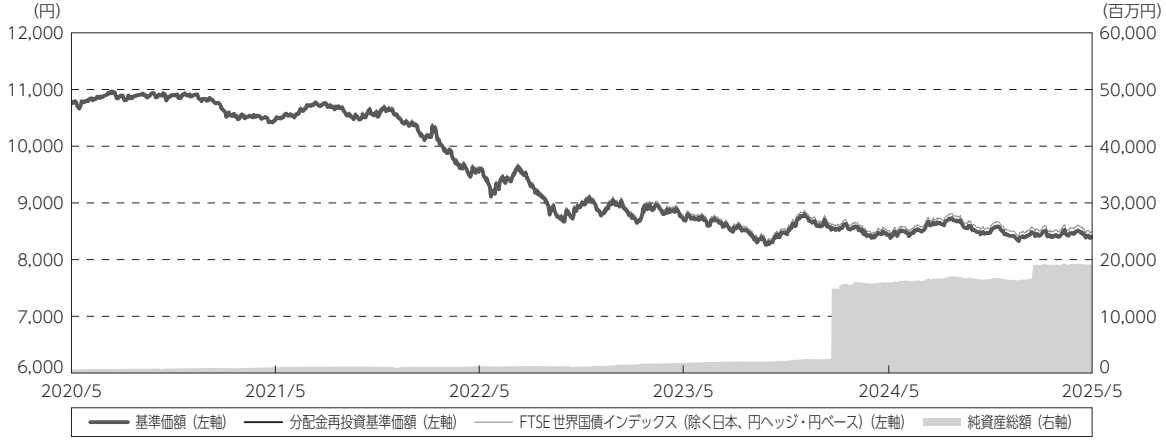
当期中の運用・管理にかかった費用の額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.21％です。



（注）当ファンドの費用は１万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
（注）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。
（注）各比率は、年率換算した値です。
（注）当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。
（注）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近５年間の基準価額等の推移

（2020年５月25日～2025年５月26日）



（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
（注）分配金再投資基準価額およびFTSE世界国債インデックス（除く日本、円ヘッジ・円ベース）は、2020年５月25日の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

	2020年５月25日 決算日	2021年５月25日 決算日	2022年５月25日 決算日	2023年５月25日 決算日	2024年５月27日 決算日	2025年５月26日 決算日
基準価額　（円）	10,786	10,465	9,594	8,727	8,438	8,403
期間分配金合計（税引前）　（円）	－	0	0	0	0	0
分配金再投資基準価額騰落率　（％）	－	△ 3.0	△ 8.3	△ 9.0	△ 3.3	△ 0.4
FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ヘッジ・円ベース）騰落率　（％）	－	△ 2.7	△ 8.2	△ 8.9	△ 3.1	△ 0.2
純資産総額　（百万円）	622	1,015	1,216	1,768	16,004	19,136

（注）上記騰落率は、小数点以下第２位を四捨五入して表示しております。
（注）純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。
（注）騰落率は１年前の決算応当日との比較です。

投資環境

（2024年5月28日～2025年5月26日）

先進国債券市況

先進国の長期金利は、前期末と比較して低下（債券価格は上昇）しました。期前半は、主要国中央銀行（日本除く）による金融政策の利下げ転換が好感され、先進国金利は水準を切り下げました。その後は、トランプ氏が米大統領選挙で再選したことを受け、インフレ再燃・財政悪化懸念などを背景に上昇しました。期末にかけて、米国の相互関税の発表やパウエルFRB（米連邦準備制度理事会）議長への解任要求などを受けて、米国を中心に不安定な相場となりました。

当ファンドのポートフォリオ

（2024年5月28日～2025年5月26日）

当ファンド

ＲＭ先進国債券マザーファンド（為替ヘッジあり）受益証券を高位に組み入れて運用を行いました。

ＲＭ先進国債券マザーファンド（為替ヘッジあり）

日本を除く先進国の債券を主要投資対象とし、FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ヘッジ・円ベース）の動きに連動する投資成果を目指してファンドの特性値（通貨構成、満期構成、デュレーション（金利感応度））をベンチマークに概ね一致させたポートフォリオを構築しました。投資対象資産の通貨は対円で為替ヘッジ（為替の売り予約）を行いました。

当ファンドのベンチマークとの差異

（2024年5月28日～2025年5月26日）

当期の基準価額の騰落率は－0.4％となり、ベンチマークの－0.2％を0.2％下回りました。主な差異要因は以下の通りです。

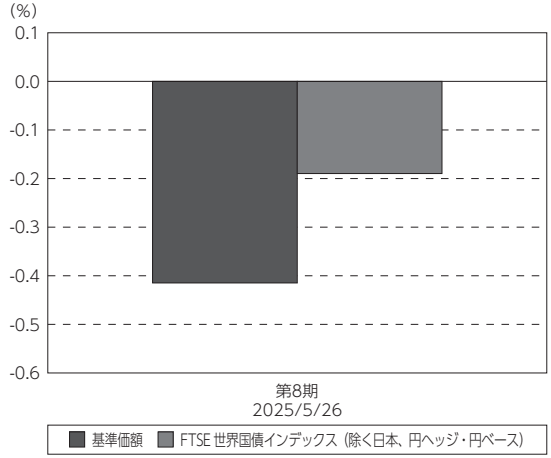
（マイナス要因）

・信託報酬などの諸費用が生じたこと
・コスト負担（債券等に係る保管費用や取引費用などのコスト）が生じたこと

（その他の要因）

・ベンチマークとファンドで評価に用いる為替レートや債券時価が異なったこと

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



（注）基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

分配金

（2024年5月28日～2025年5月26日）

当期の収益分配金につきましては、基準価額の水準、市況動向等を勘案した上で、分配を見送りとさせていただきました。収益分配にあてなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

○分配原資の内訳

（単位：円、１万口当たり・税引前）

項　　目	第８期 2024年５月28日～ 2025年５月26日
当期分配金	－
（対基準価額比率）	－％
当期の収益	－
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	1,267

（注）対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

当ファンド

引き続き、ＲＭ先進国債券マザーファンド（為替ヘッジあり）受益証券を高位に組み入れて運用を行う方針です。

ＲＭ先進国債券マザーファンド（為替ヘッジあり）

引き続き、主としてFTSE世界国債インデックス（除く日本、円ヘッジ・円ベース）に採用されている先進国の債券に投資し、FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ヘッジ・円ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。なお、原則として、為替ヘッジ（為替の売り予約）を行います。

お知らせ

・投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、約款に所要の変更を行いました。（2025年４月１日）

＜当ファンドが投資対象とするＲＭ先進国債券マザーファンド（為替ヘッジあり）は以下の約款変更を行いました。＞
・投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、約款に所要の変更を行いました。（2025年４月１日）

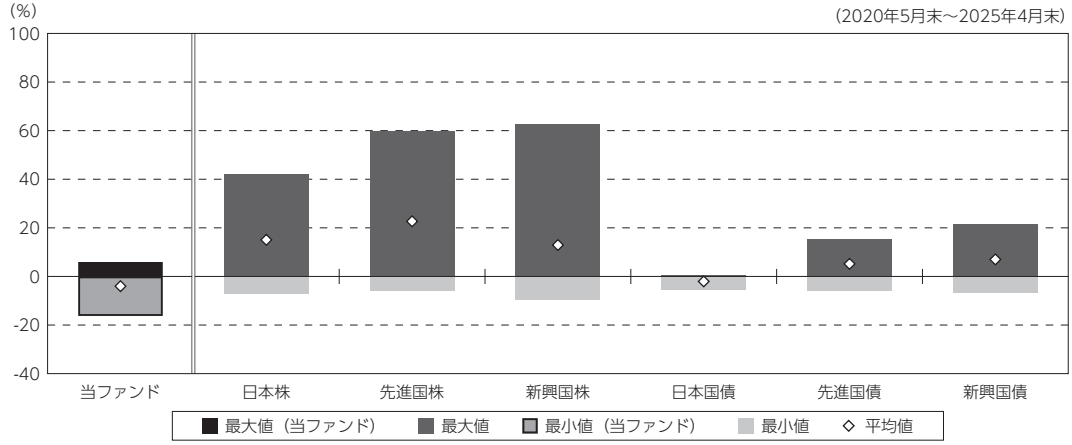
2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／債券／インデックス型	
信託期間	2017年８月29日から無期限です。	
運用方針	FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ヘッジ・円ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。	
主要投資対象	Ｓｍａｒｔ－ｉ　先進国債券インデックス（為替ヘッジあり）	・ＲＭ先進国債券マザーファンド（為替ヘッジあり）の受益証券
	ＲＭ先進国債券マザーファンド（為替ヘッジあり）	・FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ヘッジ・円ベース）に採用されている先進国の債券
運用方法	①主として、マザーファンド受益証券への投資を通じ、FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ヘッジ･円ベース）に採用されている先進国の債券に投資し、FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ヘッジ・円ベース）の動きに連動する投資成果を目指します。なお、FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ヘッジ･円ベース）への連動性を高めるため、先進国債券の指数を対象指数としたＥＴＦ（上場投資信託証券）、海外の債券先物取引を活用することがあります。 ②マザーファンド受益証券への投資比率は、原則として高位を保ちます。 ③為替ヘッジはマザーファンドにおいて行うため、当ファンドにおいては原則として為替ヘッジを行いません。	
分配方針	毎決算時に、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等を分配対象額とし、原則として基準価額の水準、市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

（参考情報）

○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



（単位：%）

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	5.9	42.1	59.8	62.7	0.6	15.3	21.5
最小値	△ 16.3	△ 7.1	△ 5.8	△ 9.7	△ 5.5	△ 6.1	△ 7.0
平均値	△ 4.0	15.1	22.7	12.9	△ 2.0	5.2	7.0

（注）全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
（注）2020年５月から2025年４月の５年間の各月末における直近１年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。
（注）上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。
（注）当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

《各資産クラスの指数》
日 本 株：東証株価指数（TOPIX、配当込み）
先進国株：MSCI-KOKUSAIインデックス（配当込み、円ベース）
新興国株：MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）
日本国債：NOMURA-BPI国債
先進国債：FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）
新興国債：JPモルガンＧＢＩ-ＥＭグローバル・ダイバーシファイド（円ベース）

※詳細は、後述の「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

（注）海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

当ファンドのデータ

組入資産の内容

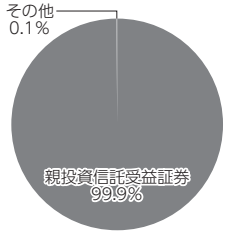
（2025年5月26日現在）

○組入上位ファンド

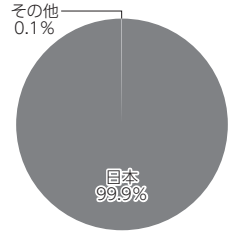
銘　　柄　　名	第８期末
	%
ＲＭ先進国債券マザーファンド（為替ヘッジあり）	99.9
組入銘柄数	1銘柄

（注）比率は純資産総額に対する割合です。
（注）組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

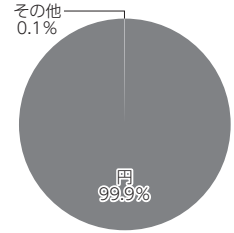
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



（注）比率は純資産総額に対する割合です。
（注）国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。
（注）その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

純資産等

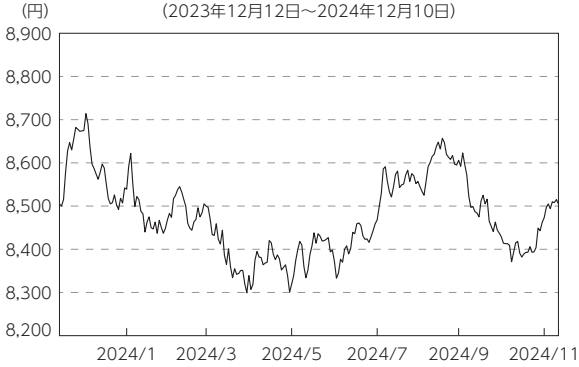
項　　目	第８期末
	2025年５月26日
純資産総額	19,136,707,369円
受益権総口数	22,772,520,536口
１万口当たり基準価額	8,403円

（注）期中における追加設定元本額は6,049,293,393円、同解約元本額は2,244,796,408円です。

組入上位ファンドの概要

ＲＭ先進国債券マザーファンド（為替ヘッジあり）

【基準価額の推移】



【１万口当たりの費用明細】

（2023年12月12日～2024年12月10日）

項目	当期 金額	当期 比率
	円	%
(a) その他費用	2	0.023
（保管費用）	(2)	(0.022)
（その他）	(0)	(0.000)
合計	2	0.023
期中の平均基準価額は、8,478円です。		

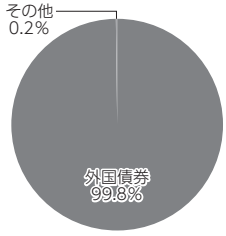
（注）上記項目の概要等詳細につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。

【組入上位10銘柄】

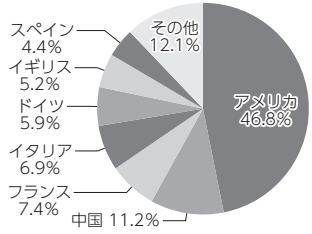
	銘柄名	業種／種別等	通貨	国（地域）	比率
					%
1	US TREASURY N/B 4.5% 2033/11/15	国債証券	米ドル	アメリカ	0.5
2	US TREASURY N/B 4.375% 2034/5/15	国債証券	米ドル	アメリカ	0.5
3	US TREASURY N/B 4.125% 2032/11/15	国債証券	米ドル	アメリカ	0.4
4	US TREASURY N/B 4% 2034/2/15	国債証券	米ドル	アメリカ	0.4
5	US TREASURY N/B 3.875% 2033/8/15	国債証券	米ドル	アメリカ	0.4
6	US TREASURY N/B 1.625% 2031/5/15	国債証券	米ドル	アメリカ	0.4
7	GOV OF CHINA 2.05% 2029/4/15	国債証券	中国元	中国	0.4
8	US TREASURY N/B 3.875% 2034/8/15	国債証券	米ドル	アメリカ	0.4
9	US TREASURY N/B 1.25% 2031/8/15	国債証券	米ドル	アメリカ	0.4
10	US TREASURY N/B 4.375% 2026/7/31	国債証券	米ドル	アメリカ	0.4
組入銘柄数		1,003銘柄			

（注）比率は純資産総額に対する割合です。
（注）組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。
（注）国（地域）につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

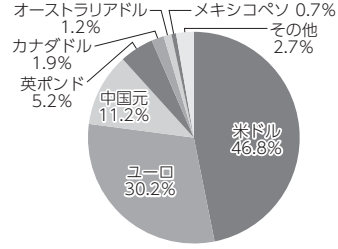
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



（注）比率は純資産総額に対する割合です。
（注）国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。
（注）その他にはコール・ローン等を含む場合があります。
（注）組入上位10銘柄、資産別配分、国別配分、通貨別配分のデータは2024年12月10日現在のものです。
※当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は運用報告書（全体版）をご参照ください。

＜代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について＞

騰落率は、データソースが提供する各指数をもとに株式会社野村総合研究所が計算しており、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。また、当該騰落率に関連して資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該騰落率の利用に起因する損害及び一切の問題について、何らの責任も負いません。

○東証株価指数（TOPIX、配当込み）
東証株価指数（TOPIX、配当込み）は、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は株式会社ＪＰＸ総研又は株式会社ＪＰＸ総研の関連会社に帰属します。

○MSCI-KOKUSAIインデックス（配当込み、円ベース）
MSCI-KOKUSAIインデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

○MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）
MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

○NOMURA-BPI国債
NOMURA-BPI国債は、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。なお、NOMURA-BPI国債に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社に帰属します。

○FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）
FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、FTSE世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。

○JPモルガンＧＢＩ-ＥＭグローバル・ダイバーシファイド（円ベース）
JPモルガンＧＢＩ-ＥＭグローバル・ダイバーシファイド（円ベース）は、J.P.Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、JPモルガンＧＢＩ-ＥＭグローバル・ダイバーシファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P.Morgan Securities LLCに帰属します。